

2001年9月23日(日)・24日(月)

# 第4回 塾学会 プログラム

## 第4回塾学会統一テーマ

『新世紀を担う子供たちと共に』  
『これからの塾の教育方法と理念』

## 会場のご案内

### 【第1日目】

香川県坂出市池園町2-4 レーゼクライス3号館

### 【懇親会】

高知県高知市はりまや町1-1-2 国際ホテル高知

## 第1日目の内容

塾学会開会宣言	西岡郁朗
塾におけるITについて	三谷修司
新しい試みーその1ー 「ライブ授業」	後藤 武
新しい試みーその2ー 「理科実験教室」	北川正明
Coffee Break 「新課程」展望	高田宗紀

## Coffee Break



## 第1日目前半 - IT特集 -

### 塾におけるIT

(13:30 ~ 14:10)

インターネットの利用と現況。

テレビ会議システムについて。

ホームページの活用と展望。

《発表者 profile》  
香川県坂出市「レーゼクライス」  
代表 三谷修司  
1979年開塾。塾生は小5～高3。  
入塾システム、夏期合宿など、独自の試みを行っている。

### ライブ授業

(14:10 ~ 14:50)

新しい試みとしてのライブ授業。

CDROM・ビデオ化と今後の展望。

《発表者 profile》  
岐阜県恵那市「桐蔭ゼミナール」  
代表 後藤 武  
1991年開塾。GTP活動を行う。



レーゼクライスの生徒用コンピューターの様子です。  
生徒たちはこのコンピューターで、学習ソフトを使ったり、インターネットに接続できます。

### 理科実験教室

### ーキッズラボー

(14:50 ~ 15:30)

理科実験教室の実践。

実験合宿(於:天神崎)の試み。

《発表者 profile》  
大阪府豊中市「向学セミナー」  
代表 北川正明  
1989年開塾。SEGとも提携。  
「実験三昧小豆島」実施。キッズ  
ラボ倶楽部開始。

## 第1日目後半 - 来年度からの「新課程」の真相! -

(16:00 ~ 17:00)

2002年からの「新課程」のねらいとは。  
塾としての目指すべき方向性について。

《発表者 profile》  
GSC(ダウン症等の知的障害を持つ子どもたちへの教育組織)  
顧問 高田宗紀  
企業のマーケティング及びマネジメント、人材育成の講師。  
某出版社の教材作成アドバイス顧問等。

# 第4回 塾学会 プログラム

【第2日目】会場のご案内】高知県高知市本町 共済会館 3F

## 第2日目 ー地域に根ざした塾の連携ー

## 第2日目の内容

民間教育人への提言  
(10:05 ~ 10:35)  
精神科医の畠中雄平氏から塾への  
提言。  
くろしお進学会の歩み  
(10:40 ~ 11:50)  
塾教師わが半生」  
【桜美学院】 広瀬弘章  
交流」  
【甲藤塾】 甲藤 眞  
独自性をめざして」  
【佑啓塾】 横飛出世

「くろしお進学会のIT革命」  
【中村ゼミ】 宮本照章  
田舎塾 生き残りの心掛け」  
【慶太塾】 辻 慶太  
質疑応答。  
くろしお進学会とともに  
(13:00 ~ 13:30)  
くろしお進学会会長の岡田正隆さん  
が「くろしお進学会」の歩みを熱く語り  
ます。

民間教育人への提言 畠中雄平  
くろしお進学会の歩み リレー発表  
くろしお進学会とともに 岡田正隆  
歩んで  
これからの塾の進む方 パネルディス  
向について カッション  
塾学会閉会の辞』 丹治典久

## パネルディスカッション ーこれからの塾の進むべき方向とはー

《パネラー紹介》 (13:50 ~ 16:00)

坂井脩一 (北海道札幌市で、真の教育』を目指す「ポストン」代表)(1973年開塾。)  
西岡郁朗 (愛媛県松山市で独特の授業を展開する「愛媛語学研究所」代表。)  
(1973年開塾。) **坂井さんと西岡さんの出会いから塾学会が始まりました。**  
鳥枝義則 (学習塾協会」常任理事。大阪府柏原市「俊英塾」代表。)(1983年開塾。)  
尾本進平 (愛媛県南宇和郡城辺町にある「尾本塾」代表。)(1965年開塾。)  
岡田正隆 (「くろしお進学会」会長。高知県高知市「土佐ゼミナール」代表。昼間制の高  
校再受験クラスも運営。)(1981年開塾。)  
同会進行】三谷修司 (レーゼクライス代表)



「国際ホテル高知」  
懇親会」の会場。及び、宿泊先。

## 主催

塾学会四国  
(事務局)愛媛県松山市昭和町58 - 3  
愛媛語学研究所内 西岡郁朗  
TEL 089-943-1611

塾学会北海道  
(事務局)札幌市豊平区月寒中央通  
4 - 4 - 13  
丹治進学教室内 丹治典久  
TEL 011-855-6111

(プログラム作成責任) レーゼクライス 三谷修司 TEL 0877-46-3064 Email meteor@mail3.kbn.ne.jp